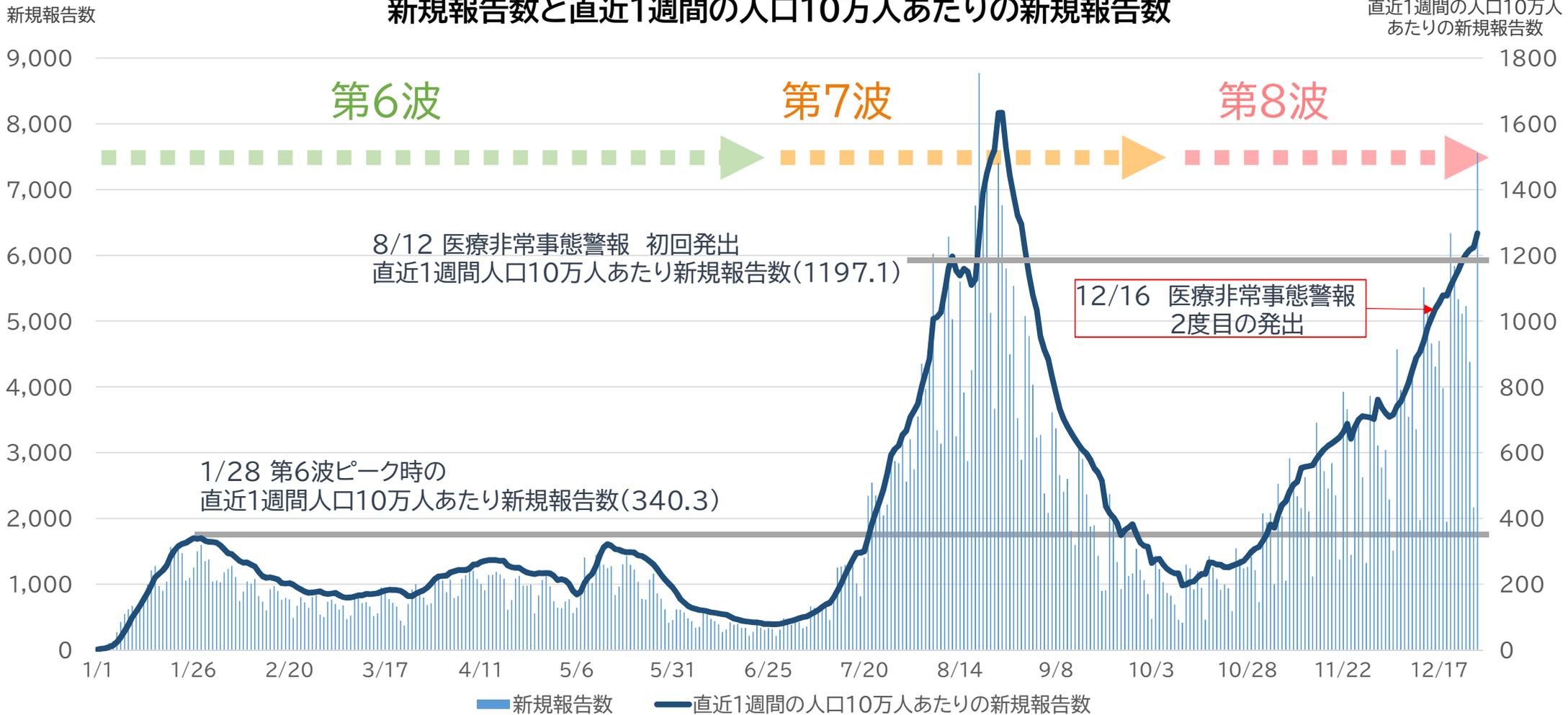


新型コロナウイルスの「感染状況」と 「年末年始に向けたお願い」について

令和4年12月28日 広島県

本県の感染状況

新規報告数と直近1週間の人口10万人あたりの新規報告数



12/16 警報発出後も新規感染者数の増加は継続

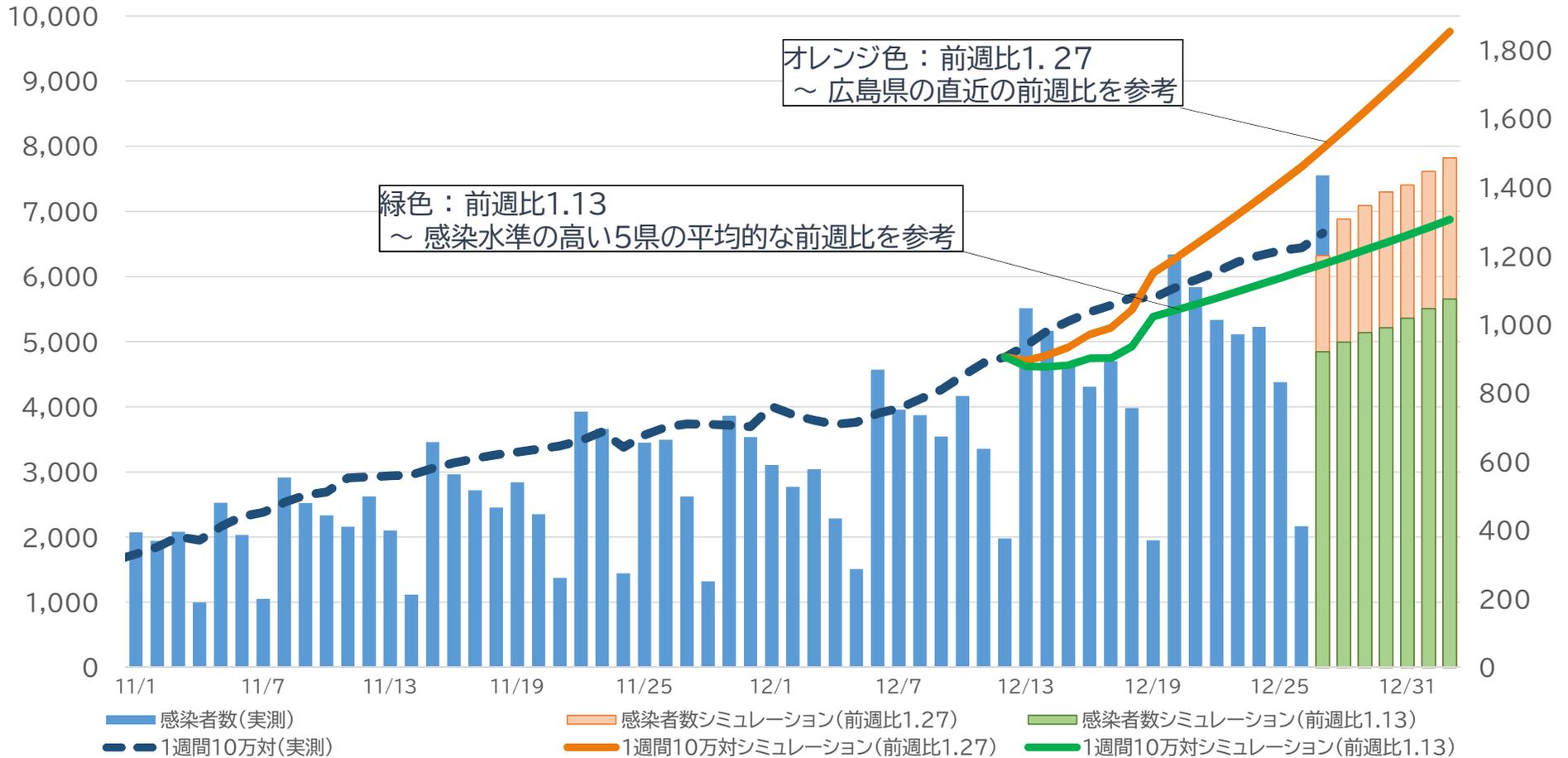
12/13実施 シミュレーション(感染状況)

※シミュレーションは12/13実施

新規報告数

新規報告数と直近1週間の人口10万人あたりの新規報告数

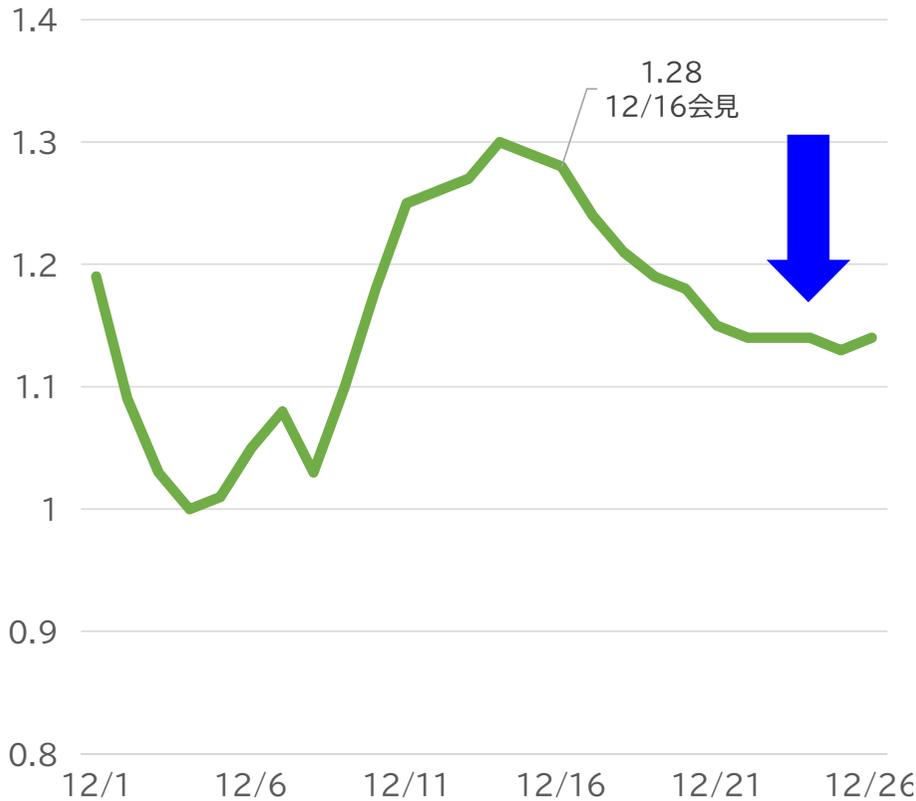
直近1週間の人口10万人あたりの新規報告数



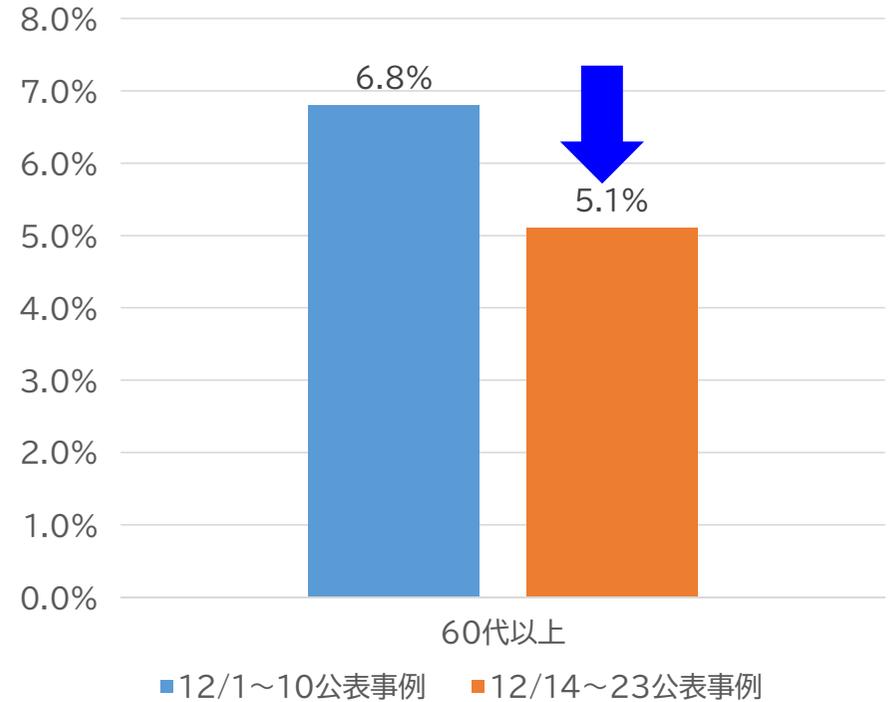
直近の感染状況は、設定したラインの間を推移

感染状況・入院状況の直近の変化

感染者増加の前週比



60代以上の入院割合※

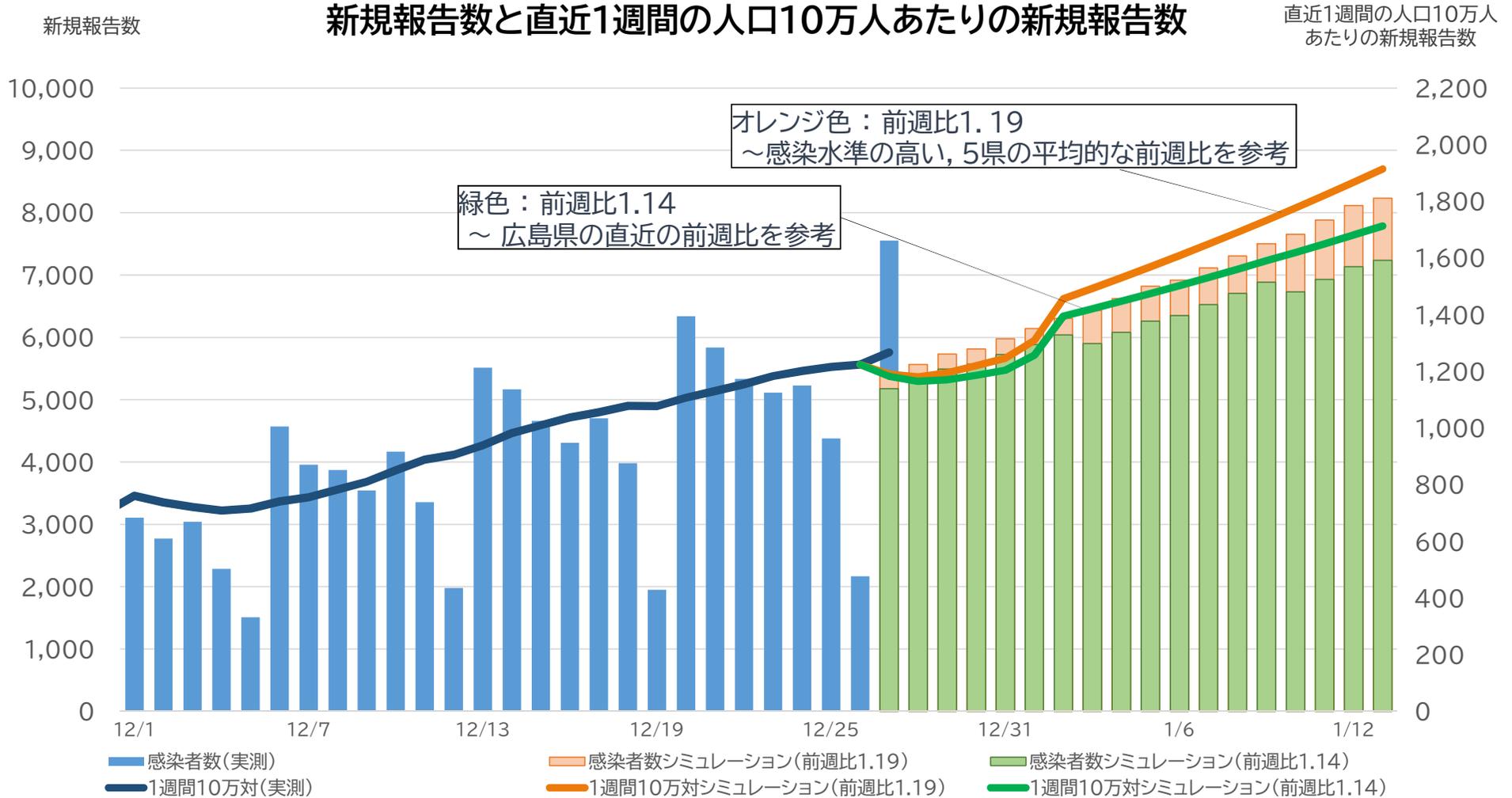


※60代以上における入院者数/感染者数
 12/1~10公表事例のうち、12/12までに入院した者
 12/14~23公表事例のうち、12/25までに入院した者

感染者増加速度の鈍化, 入院対象者の厳格化により, 早期の満床は回避

12/27実施 再シミュレーション(感染状況)

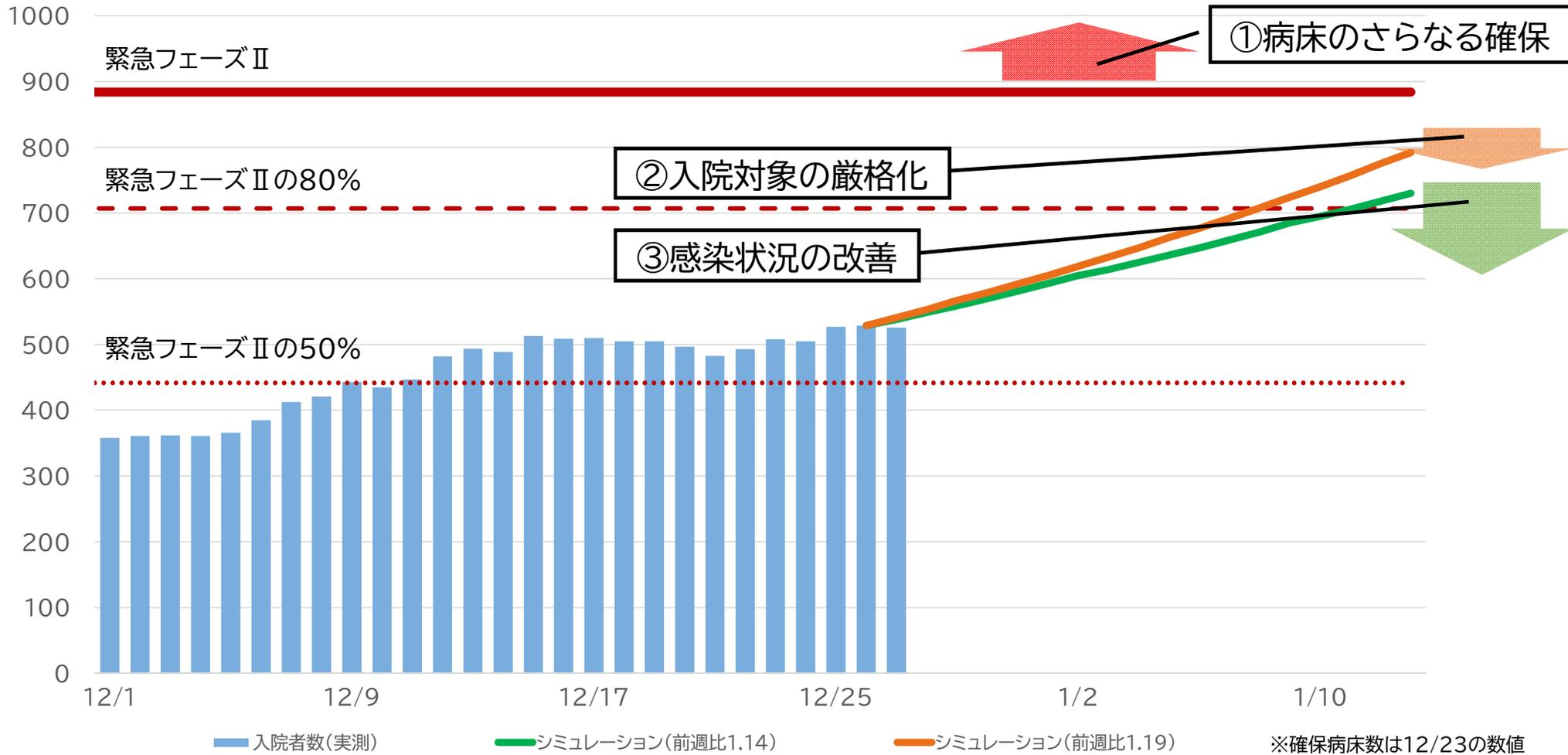
※シミュレーションは12/27実施



現状の増加スピードが続くと、1/11に第7波のピークを超える恐れ

入院者数 シミュレーション

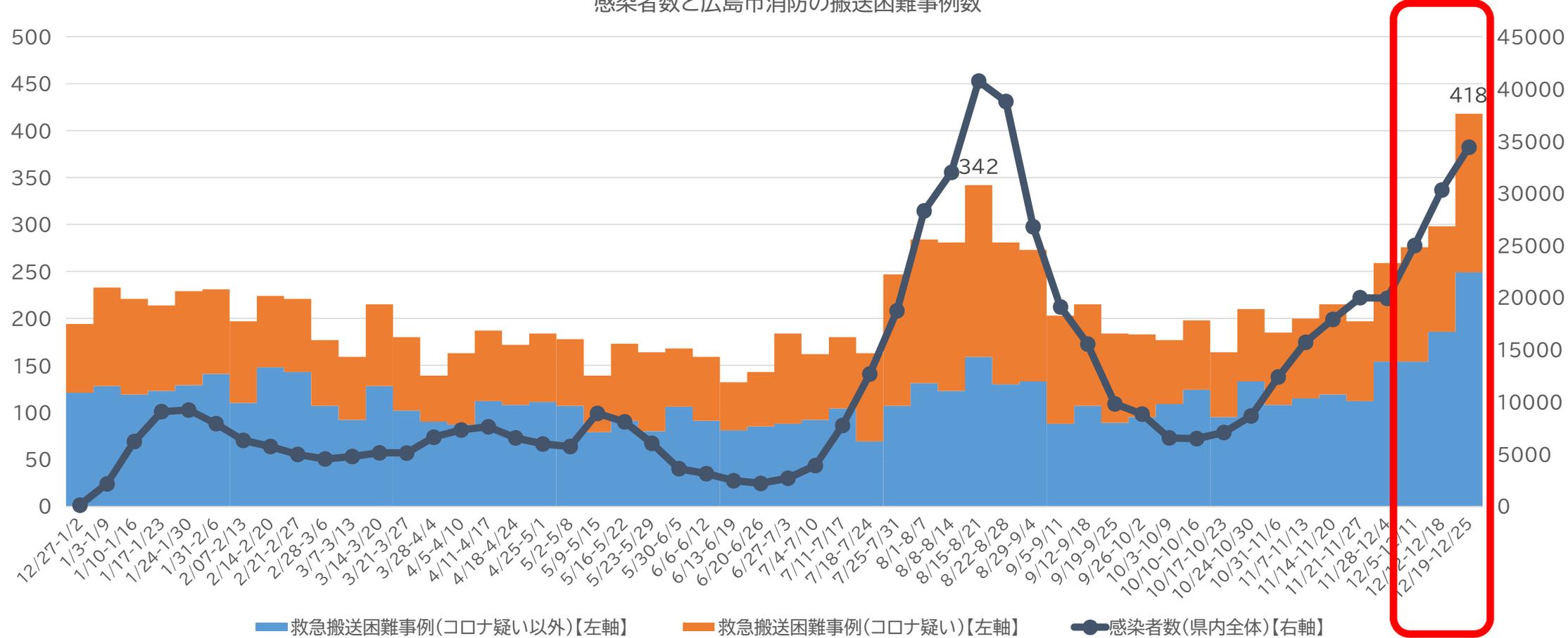
※シミュレーションは12/27実施



入院者数は高止まり。12/23から緊急フェーズII(最大確保病床)で対応

救急搬送困難事例の増加

感染者数と広島市消防の搬送困難事例数



救急搬送困難事例が急増しており、直近では第7波を超えた。

広島県の取組

1

発熱外来の体制確保

2

抗原定性検査キットの無料配布

3

オンライン診療体制の強化

広島県の取組①「年末年始等の発熱外来の体制」

- 年末年始等(12/30~1/3, 1/8, 1/9)に発熱外来の体制を確保



年末年始等の期間で1日平均45か所の発熱外来や薬局を登録・公表

広島県の取組②「抗原定性検査キットの配布について」

医療機関を受診することなく自宅等において自己検査が行えるよう **抗原定性検査キットを無料配布**

1 目的

今冬、新型コロナ・季節性インフルエンザ同時流行時の外来医療のひっ迫を回避するため、低リスク者の自己検査体制を整備する。

2 対象者(主な要件)

軽度の有症状者で次の要件を満たす県内在住者

- ・ 2歳以上 65歳未満の方
- ・ 40歳以上65歳未満の方で、重症化リスクとなる疾患等を複数有していない方
- ・ 妊娠されている可能性のない方

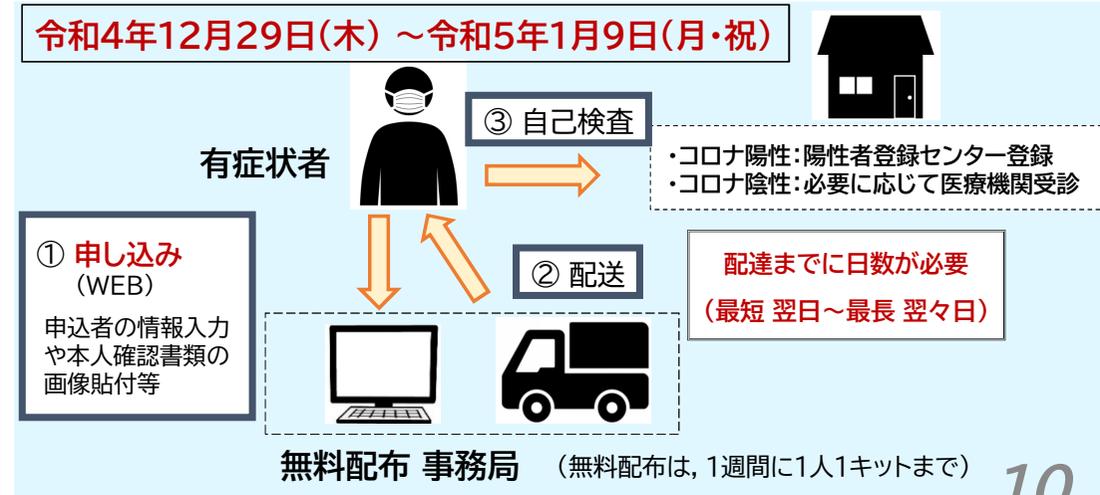
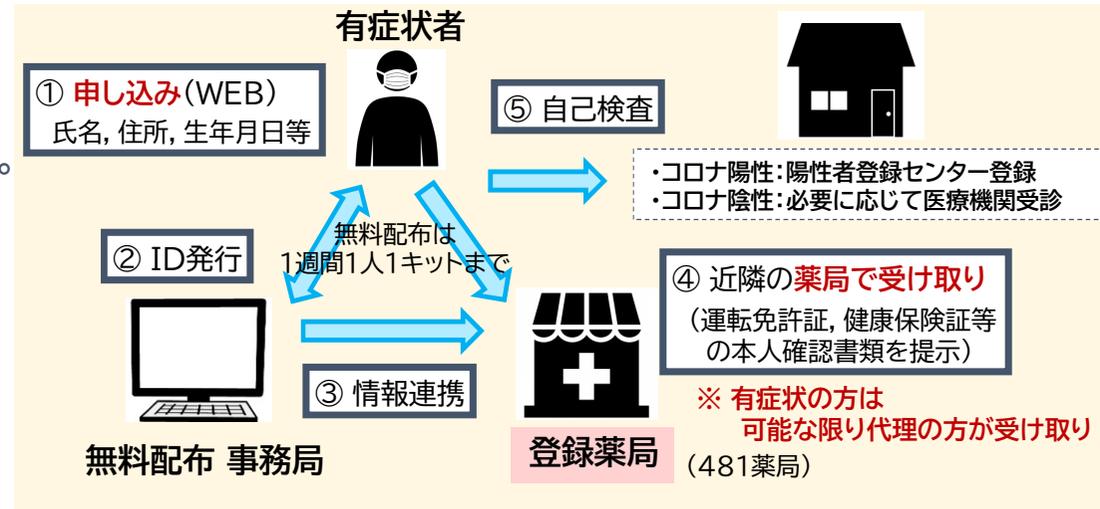
- ※ コロナ陽性の場合、陽性者登録が可能な方が対象
- ※ 感染者(感染疑いを含む)の同居の濃厚接触者にも配布可能

3 配布場所(専用HPで事前にWEB申込)

- ・ 最寄りの登録薬局
- ・ ご自宅等に配送(年末年始で、近隣の登録薬局が休業している場合)

4 実施期間

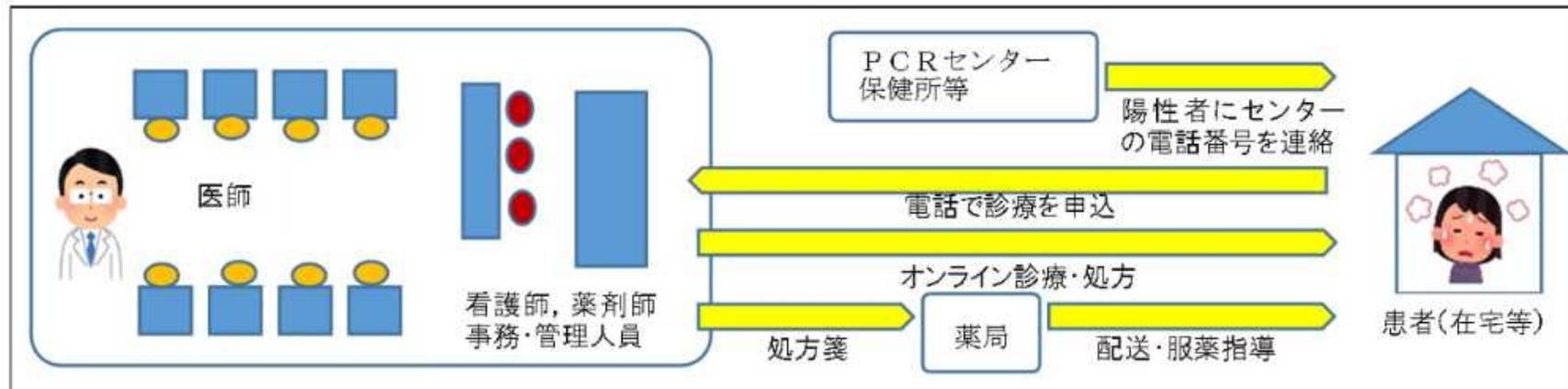
令和4年12月26日(月)～当面の間
(外来医療ひっ迫が懸念される期間)



広島県の取組③「オンライン診療体制の強化」

広島県オンライン診療センターについて、
12月30日(金)から1月3日(火)の期間は全日診療

- 診療時間:10時半から17時(受付は10時から16時)
- 対象者:新型コロナ陽性となり、発熱等の症状があり医師の診察を希望する方
- 連絡先:検査を受けた医療機関又は保健所等から、検査陽性となった方のみに案内



新型コロナ陽性者に対する年末年始の診療体制を強化

広島県の取組④「その他」

👉PCRセンター・臨時スポットの運営

- ・毎日運営。高齢者と会う前や、高齢者施設等入所者の一時帰宅時には検査
- ◆ホームページ：<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/269/hiroshimapcrcenter.html>
- ◆PCRセンターは要事前予約



👉陽性者登録センターの体制拡充

- ・自己検査で陽性の方は自らセンターに登録し、迅速な陽性判定を実施
- ・陽性者登録センターの活用を更に促すため、有症状者等に検査キットの配付開始
- ◆ホームページ：<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/269/hiroshimayouseishatouroku.html>



👉自宅療養者への支援体制も継続

- ・相談窓口、自宅療養セットの配送、オンライン診療センター等の支援を継続
- ◆ホームページ：<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/corona-kanjya.html>
- ◆相談先：0120-603-170(自宅療養者相談センター(24時間対応))



年末年始も高齢者等の重症化リスクが高い方が受診できるように体制を整備

県民の皆様へのお願い

1

発熱したら

2

救急車，救急外来の利用について

3

基本的な感染対策について

県民の皆様へのお願い①-1「発熱したら」



症状のある方(発熱・喉の痛み・咳等)



重症化リスクの高い方

次のいずれかに該当する方

- 症状が軽い
- 小学生以下
- 65歳以上
- 基礎疾患等の重症化リスクがある
- 妊娠している

重症化リスクの低い方

次の全てに該当する方

- 症状が軽い
- 中学生以上65歳未満
- 基礎疾患等の重症化リスクがない
- 妊娠していない

コロナ抗原定性検査キット
でセルフチェック

陽性

陽性者登録センター に登録(WEB)



発熱外来等

を受診
(診療・検査医療機関)
※必ず事前に連絡してから受診

- 高齢者等重症化リスクの高い方が適切に外来受診できるよう、重症化リスクの低い方は、検査キットでセルフチェック
- 陽性ならば、「陽性者登録センター」に登録して自宅療養を開始
- 陰性ならば、症状等に応じてかかりつけ医等への受診を検討
- 検査キットや市販の解熱鎮痛剤を準備

*季節性インフルエンザの可能性あり

陰性

自宅で療養

症状悪化, 不安が強い, 薬が必要等の場合,
かかりつけ医等を受診

自宅で療養

症状悪化, 不安が強い, 薬が必要等の場合,
電話・オンライン診療で受診

県民の皆様へのお願い①-2「受診時は必ず連絡してから」



発熱外来等を受診
(診療・検査医療機関)

※必ず事前に連絡してから受診

- 重症化リスクの高い方, 症状の重い方が
発熱外来等を受診されています。
- 医療機関に必ず事前に連絡をして,
受診してください。

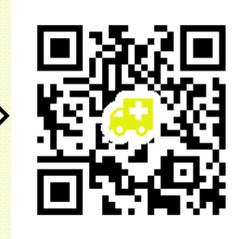
県民の皆様へのお願い②「救急車，救急外来の利用について」

◆ **救急車や救急外来の利用は真に必要な場合に限ること**
特に，発熱や咳のみなど軽症の場合は，救急車の利用は控える

◆ **救急車の利用の判断に迷ったら**

- ✓ かかりつけ医がいる場合は，かかりつけ医にご相談ください
- ✓ かかりつけ医がない場合，夜間・休日等は，次の電話相談窓口などをご利用ください

- #7119 「救急相談センター広島広域都市圏」
- #8000 「こどもの救急電話相談」
- 全国版救急受診アプリ「Q助」の利用⇒
- 「救急車利用マニュアル」の事前確認



◆ **必要なときは救急車を呼ぶことをためらわないでください**

県民の皆様へのお願い③「基本的な感染対策について」

【日常生活】

- 基本的な感染対策の再徹底
(効果的な換気, 「三つの密」の回避, 手洗い等の手指衛生等)
- 混雑した場所や感染リスクの高い場所への外出など,
感染拡大に繋がる行動を控える
- 普段と異なる症状がある場合には, 外出を控えることを改めて徹底

【会食】

- 会食では, 会話の際のマスクの着用

【リスクの高い方を守る】

- 重症化リスクの高い方を守る行動の実践

医療非常事態警報 発令中

医療非常事態警報

感染拡大を防ぎ、医療のひっ迫を回避するため

お一人おひとりの基本的な感染対策を
いま一度 徹底してください。